



「うれしかったな」

皆野小4年

松本 桜さん



わたしは、体育の時にハードルの練習をしていて転んでしまいました。ハードルに足がひっかかってしまって転んでしまいました。転びたで、とてもいたかったです。

わたしは、いそいでほけん室に行きました。水であらうてからほけんの先生にばんそうこうをはってもらいました。とてもいたかったけれどがまんしました。

そして、もどったら、ボール投げの練習になっていました。わたしは、

「どこに入ればいいのかな。」

と思っていました。そしたら友達が

「さくらちゃん、ここに入っているよ。」

と言ってくれました。

その言葉を聞いて、すごく温かい気持ちになりました。

わたしは、心の中で

「やさしくしてくれてありがとう。」

と思いました。そして、言ってくれた友達に、

「ありがとう。」

と言いました。その後

「足、だいじょうぶ。」

と聞かれたので、

「うん、だいじょうぶ。」

と答えました。

足はケガをしていたのに、その時はいたさを感じませんでした。

友達にやさしくしてもらったからだと思います。

わたしも、友達がケガをしてしまった時やこまっている時は、やさしく声をかけたい

と思いました。

(評) 言葉の力はとても大きい

です。やさしい言葉を聞くと

あたたかい気持ちになります

ね。

皆野小5年

設楽 栞梨さん



土地

小五 設楽 栞梨

(評) 「へん」と「つくり」の幅や点画の形の変化に気を付けて書くことができました。

国神小5年

桜井 結香さん



道

小五 桜井 結香

(評) 中と外の組み立て方や穂先の動きに気を付けて書くことができました。

皆野小1年

山田 悟さん



(評) 自分の好きなものを、画用紙いっぱい、たくさんかきましたね。ヘラクレスとクワガタがかっこいいです。

児童の見守り放送

皆野小1年

鈴木 陽菜さん



今月の題字

三沢小3年

福嶋 さとさん

